

あいさつ

本校は、昭和２２年の桜田中学校創設から７２年目、熊谷東中学校として統合されてから６０周年を迎える伝統ある学校です。熊谷市の東部に位置し、５つの小学校区からなり、南北に長く広がった学校区には、昨年度ラグビーＷ杯で盛り上がった熊谷ラグビー場、熊谷市の商業の拠点ソシオ流通センターなどがあります。

生徒は、向上心に富み、文武両道で学習・部活動に励む日本一の生徒であり、保護者、地域は、大変協力的で「家庭の教へで芽を出し」「学校の教へで花が咲き」「世間の教へで実が成る」熊谷教育を進めていく上で、最良の環境を備えた学校です。

学校教育目標である「志高く 心豊かな生徒 主体的に学び、考える生徒 たくましく生きる生徒」を達成するため、笑顔・熱意にあふれた教職員が一丸となって取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 伊藤 幸男

沿革

昭和22年 4月 1日	熊谷市立桜田中学校として設置認可
	桜田中学校 初代 小沢国平 校長着任
5月 2日	開校 佐谷田小を本校として成田・久下小に分校設置
24年 5月 1日	桜田中学校 第2代 久保繁吉 校長着任
29年 4月 1日	桜田中学校 第3代 夏目米蔵 校長着任
30年10月 1日	星宮中学校 初代 関根嘉右 校長着任
33年 4月 1日	桜田中学校 第4代 熊谷東中学校 初代 小柴仁一郎 校長着任
	星宮中学校 第2代 田島 高 校長着任
34年 2月	校歌制定
36年 4月 1日	星宮中学校と統合、熊谷市立熊谷東中学校として発足
37年 4月 1日	第2代 内田 忠袞 校長着任
40年 4月 1日	第3代 菅谷 益太郎 校長着任
41年 2月28日	体育館竣工（240坪）
41年 4月11日	完全給食開始
41年 8月12日	プール竣工
45年 4月 1日	第4代 永橋 高充 校長着任
50年 4月 1日	第5代 滝口 克 校長着任
56年 4月 1日	第6代 桜澤 近 校長着任
59年 4月 1日	第7代今井 寛 校長着任
60年 4月 1日	「ムサシトミヨ」保護研究委託契約書締結
61年 3月25日	新校舎（特別教室6、普通教室6）完成
61年 4月 1日	第8代 柏崎俊夫校長着任
61年10月25日	部室完成（部屋18室、管理室1室）
平成元年 4月 1日	第9代 新井秀男 校長着任
4年 5月25日	屋内（重層）体育館竣工
5年 3月25日	校庭拡張・排水工事
5年 4月 1日	第10代 木部 章 校長着任
7年 4月 1日	第11代 佐藤 恒夫 校長着任
7年11月 9日	管理棟大規模改修工事完了（総工費1億700万円）
8年 6月17日	さわやか相談室設置
10年 4月 1日	第12代 角田 光男 校長着任
14年 4月 1日	第13代 青山 文夫 校長着任
16年 4月 1日	第14代 秋元 進 校長着任
19年 4月 1日	第15代 石井 康雄 校長着任
22年 4月 1日	第16代 林 健次 校長着任
25年 4月 1日	第17代 西 博美 校長着任
29年 4月 1日	第18代 原口 政明 校長着任
31年 1月24日	普通教室棟大規模改修工事完了
令和元年12月 8日	トイレ改修工事完了（北校舎、南校舎、管理棟）
2年 4月 1日	第19代 伊藤 幸男 校長着任

＜学校教育目標＞

志高く

心豊かな生徒

主体的に学び、考える生徒

たくましく生きる生徒

徳

「心豊かな生徒」を育むために

- （１）動と静のメリハリをつけ、自ら考えて行動できる生徒を育みます。
（無言集合、右側歩行）
- （２）全学級で学級運営委員会を活性化し、年間１０回程度の学級会を開きます。
- （３）道徳科の授業の充実と道徳コーナー（考えの軌跡）を全学級に設置・活用し、実生活での道徳の「見える化」を図ります。
- （４）生徒の欠席に敏感になり、いじめ・不登校の未然防止や校内通級等の教育相談体制の充実により、不登校生徒を３割減らします。
- （５）生徒と教師が共に、無言膝つき清掃等を実践し、気づきのある生徒を育みます。

- （６）ムサシトミヨとベニ子を軸に、生徒が自慢できる美しく潤いのある学校・教室環境を維

知

「主体的に学び、考える生徒」を育むために

- （１）市「学力日本一」を目指すスケジュール、くまがやラグビー・オリパラプロジェクト、くまなびスクールで生徒の学力を伸ばします。
- （２）英語ラウンドシステムを推進し、グローバルに活躍できる生徒を育成します。
（３年生：英検３級相当の生徒７割）
- （３）英語ラウンドシステムの考え方（いわゆるアクティブ・ラーニング）を、すべての学年・授業で生かします。
- （４）指導者を招聘した研究授業を一人３回程度行い、教師としての力量を高めます。
- （５）「学び合い」の授業と、教員の笑顔・称賛・対話を通して、生徒理解を深めます。

- （６）授業は、チャイムスタート、チャイムストップで行います。

体

「たくましく生きる生徒」を育むために

- （１）思いっきり汗をかく体育授業に向け、工夫改善をし、体力テストのＡ＋Ｂ＋Ｃ評価の生徒を９０％以上にします。
- （２）体育祭・東雲等の学校行事を工夫し、集団に貢献する喜びを味わわせます。
- （３）生徒一人一人の目標達成を支援できるよう、部活動の充実に努めます。
- （４）ヘルメットは登下校時には必ずかぶると共に登校後は、荷台に縛ること、自転車をそろえて駐輪することを徹底します。
- （５）ＨＱＣシート活用推進期間を２回以上設定し、自己管理能力を身に付けさせます。

- （６）生徒の「家庭学習をしっかりとしている」の平均値を３．２以上にします。

＜学校研究課題＞

確かな学力を身につけた心豊かな生徒の育成～「英語ラウンドシステム」の考え方を生かした授業～

＜学校経営方針＞

笑顔・チーム東・熱意を結集し、
知徳体の調和のとれた学力を育成する。

- （１）グローバル時代に求められる教育の実現
○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
○生徒と教師が共に学びを作る学校づくり
- （２）全教職員の熱意・創意・誠意を結集した組織的な教育活動
○よりよい人間関係を形成し、生徒理解を深め、学習活動と関連付けながら生徒指導の充実を図る。
- （３）家庭や地域社会との連携及び協働

＜目指す学校像＞

生徒が「日本一だ」と誇りを
もって卒業することができる学校

- 【生徒】一人一人が認められ、学ぶ喜びを実感できる学校
【教師】温かさと厳しさをもって生徒に精一杯の愛情をそそぐことができる学校
【保護者】我が子の成長を確かめ、安心して任せることのできる学校
【地域】地域に開かれ、感謝される学校



教育課程

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	学活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	105	35	35	105	35	140	35	35	70	1015



「熊谷の子どもたちは、これができます！『４つの実践』と『３減運動』」「スマホ使い方宣言」の取組を保護者・地域とともに推進します。

